なりすまし詐欺に注意！



その電話、本当に警察官ですか？
その投資話、信用して大丈夫ですか？

電話で警察官をかたったり、ＬＩＮＥなどのＳＮＳで投資話を持ちかけたりして、現金をだまし取る詐欺が全国的に多発しています。

令和８年上半期における全国の特殊詐欺の認知被害額は、約１８１６億２千万円で、前年同期に比べて６１８億８千万円（51・７％）増加。認知件数も２万２０３１件に上り、前年同期から３４０８件（18・３％）増加しています。

県内でも特殊詐欺が増加しており、「ニセ警察詐欺」や「ＳＮＳ型投資詐欺」などの被害が目立っています。福島県警では、このような電話やＳＮＳなどを利用して、対面せずに相手を信用させ、指定口座への振り込みなどによって現金をだまし取る特殊詐欺を総称して「なりすまし詐欺」と呼んでいます。

町内でも、今年４月に男性宅に偽の逮捕状が届き、現金をだまし取られる被害が発生しました。こうした被害に遭わないためには、どのような点に注意すればよいのでしょうか。被害を防ぐポイントを猪苗代警察署の髙野弘一（こういち）署長に聞きました。

ＳＮＳ型投資詐欺

ＳＮＳなどで投資を勧め、もうけ話を信じ込ませて、投資金などの名目でお金をだまし取る詐欺です。著名人をかたる広告や投資グループへの勧誘などがあり、偽の投資サイトで利益が出ているように見せかける手口もあります。

ニセ警察詐欺

警察官を装って電話やＳＮＳで連絡し、犯罪への関与を疑わせて不安をあおり、捜査名目でお金を振り込ませる詐欺です。偽の警察手帳や逮捕状を見せて信用させ、金銭を要求する悪質な手口もあります。

県内詐欺の被害額

（令和８年１月～８月末）

なりすまし詐欺被害認知状況

被害件数 **228件** 被害額 **16億3,308万円**

ニセ警察詐欺・ＳＮＳ型投資詐欺被害認知状況

被害件数 **82件** 被害額 **11億1,043万円**

全国1日当たりの被害額は、10億円

町内でも被害が発生

―なりすまし詐欺の発生状況を教えてください。

詐欺は、東京など首都圏に限らず、地域を問わず発生しています。令和８年上半期の国内１日当たりの被害額は、約10億円に上ります。

８月末現在、町内でも７件発生しており、被害額は３２０１万円に上ります。前年同期と比べて、発生件数は４件増、被害額は２２７万円増と増加しています。



猪苗代警察署
髙野　弘一（こういち）　署長

ニセ警察詐欺は若い世代も標的に

―ニセ警察詐欺は、どのような人が被害に遭っていますか。

被害者は高齢者だけではありません。20代から80代まで幅広い世代で被害が発生しています。最初は電話でやり取りし、遠方の警察署に来るよう求め、来られない場合はＬＩＮＥで取り調べをすると言って誘導するなど、詐欺の手口は巧妙化しています。

警察官を名乗る電話やＳＮＳに注意

―ニセ警察詐欺を防ぐために、気を付けることはありますか。

警察がＬＩＮＥで取り調べをしたり、逮捕状を事前に示したりすることはありません。また、警察官がお金を要求したりすることもありません。

不審な電話やＳＮＳのメッセージがあったときは、一人で判断せず、家族や周囲の人、警察署に相談してください。

電話に出ないための対策も大切

―被害を防ぐために、できる対策を教えてください。

まずは、詐欺の電話に出ないことが大切です。詐欺の電話は海外から発信されるケースも多く、固定電話では国際電話の利用休止手続きができます。

携帯電話についても、警察庁が推奨するアプリを活用した対策があります。電話を受けないための対策を進め、詐欺被害を防ぎましょう。

また、詐欺被害を防ぐには、こうした詐欺が身近に発生していることを知り、家族や地域で話題にすることも効果的です。誰もが被害に遭う可能性があることを意識し、日頃から詐欺への警戒をお願いします。

詐欺の電話はアプリでブロック！



✓詐欺の電話をアプリでブロックします！
✓国の機関である警察庁が推奨するアプリです。
✓事業者名が表示されるので電話相手がわかります。
✓ずっと無料で利用できます。
※通信料は利用者負担です。

詳細はこちらから☞

「+1」や「+44」などで始まる国際電話番号からの着信に注意

「固定電話の国際電話利用休止」

詳細はこちらから☞

不安なことがあれば、いつでも警察にご相談ください。　問猪苗代警察署　☎(63)0110